

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 01-221971
 (43)Date of publication of application : 05.09.1989

(51)Int.Cl.

H04M 3/42
 G06F 3/16
 G06F 3/16

(21)Application number : 63-047066

(71)Applicant : NEC CORP

(22)Date of filing : 29.02.1988

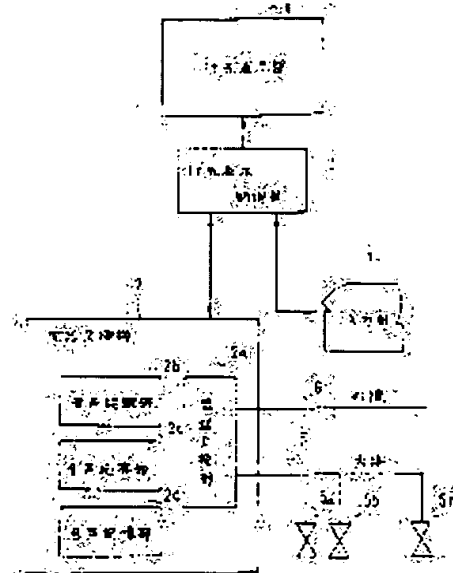
(72)Inventor : YOSHIDA MITSU HARU

(54) DISPLAY DEVICE FOR INFORMATION OF ONE'S VISITING DESTINATION

(57)Abstract:

PURPOSE: To display the visiting destination of a worker in a working place in real time by connecting a visiting destination controlling section to a digital data inputting section, such as a personal computer, etc., and telephone exchange and displaying visiting destination displaying information inputted from the input device and a telephone terminal on a visiting destination displaying board.

CONSTITUTION: Information, such as one's visiting place, names of the person, section, and company to be visited, and telephone number is inputted from an input section 1 and visiting destination collating information is previously stored in a visiting destination display controlling section 3. Each worker of a working place inputs the telephone number of a visiting destination and visiting time from one of extension telephone terminals 5a~5n and causes the voice recognizing section 2b of a telephone exchange 2 to recognize his voice and the controlling section 3 to store the same information as that inputted from the input section 1. As a result, the visiting destination and visiting time of each worker of the working place are displayed on a displaying board 4 through the controlling section 3 and, moreover, the inputting work can be made not only from the terminals 5a~5n, but also through an external telephone line 6. In addition, when the functions of the voice responding section 2c and voice storing section 2d of the exchange 2 are utilized, the visiting destination information can be outputted in voices.



LEGAL STATUS

⑫ 公開特許公報(A)

平1-221971

⑤ Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 平成1年(1989)9月5日

H 04 M 3/42
G 06 F 3/163 1 0
3 4 0

U-8426-5K

A-7341-5B

Z-7341-5B 審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 行先情報の表示装置

⑯ 特 願 昭63-47066

⑰ 出 願 昭63(1988)2月29日

⑱ 発 明 者 吉 田 光 治 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑲ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目33番1号

⑳ 代 理 人 弁理士 櫻井 俊彦

明 細 書

1. 発明の名称

行先情報の表示装置

2. 特許請求の範囲

デジタルデータの行先情報を入力する入力手段と、

電話交換部、音声認識部、音声応答部及び音声記憶部とを有する電話交換手段と、

音声によって行先情報を入力する電話端末手段と、

前記入力手段と電話交換手段とに接続され各種の行先情報を記憶し、表示制御する行先表示制御手段と、

この表示制御手段の制御のもとに行先情報を表示する電気表示装置とを備えたことを特徴とする行先表示装置。

3. 発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、職場内の作業員などが席を外す

際に行先き情報を表示するのに利用される行先情報の表示装置に関するものである。

(従来技術)

従来、職場内の作業員が席を外す際には、行先表示盤にマジック等で行先を書き込むことによって、他の人に衆知させていた。

(発明が解決しようとする課題)

上記従来に行先表示方法は、全てを人手に頼っているため次のような問題がある。

第1に、表示盤の大きさの制限から表示可能な情報量が制限されること。第2に、距離によっては行先き表示盤が見えにくいこと。第3に、午前と午後など時間帯によって行先き(出張等)が複数ある場合に表示しにくいこと。第4に、表示中の行先を出先などから変更する場合には同僚などに電話などで連絡して書き直してもらわなければならない、他人の手間を煩わすことである。

(課題を解決するための手段)

本発明の行先表示装置は、デジタルデー

タの行先情報を入力する入力手段と、電話交換部、音声認識部、音声応答部及び音声記憶部とを有する電話交換手段と、音声によって行先情報を入力する電話端末手段と、上記入力手段と電話交換手段とに接続され各種の行先情報を記憶し表示制御する行先表示制御手段と、この表示制御手段の制御のもとに行先情報を表示する電気表示装置とを備えることにより、上記従来の問題点を解決するように構成されている。

以下、本発明の作用を実施例と共に詳細に説明する。

(実施例)

第1図は、本発明の一実施例のブロック図であり、1は入力部、2は電話交換機、3は行先表示制御部、4は行先表示盤、5は内線の電話回線、6は外線の電話回線である。

入力部1は、行先対照表をデジタルデータで入力するパーソナルコンピュータなどのデータ処理装置から構成されている。ここか

ら入力される行先対照表は、行先場所ごとに番号とその情報（会社名、職場名、人名、電話番号など）を対照させた表である。

電話交換機2は、通常の構内交換機の電話交換部2aに加えて音声認識部2b、音声応答部2c及び音声記憶部2dを備えている。この電話交換機2には内線の電話回線5を介して内線電話端末5a、5b・・・5nが接続されると共に、外線の電話回線6が接続されている。

行先表示制御部3は、電話交換機2から行先情報（番号による行先場所、日時など）と入力部1からの行先対照情報とを合わせて表示情報をつくり、行先表示盤4に表示する。行先表示盤4は蛍光表示盤、液晶、発光ダイオードなどによりANK文字や日本語で行先情報を表示する。

入力部1から、行先場所とその情報（会社名、職場名、人名、電話番号等）を入力することにより事前に行先対照表情報を行先表示

制御部3に記憶させる。各人は席を外す際にその行先場所の番号と時間を各内線電話端末5a～5nの一つから入力する。行先場所が登録されていない場合、これを電話端末5a～5nから音声で入力することになる。この音声入力は、話交換機2の音声認識部2bで認識され、入力部1による行先対照表情報と同一のものが行先表示制御部3に記憶される。

この結果、各人の行先場所とその時間が行先表示制御部3に記憶されることになり、その情報が行先表示盤4に表示される。また、これらの入力作業は内線電話端末5a～5nからだけでなく外線の電話回線6を介して外部の電話端末からも可能である。

また、逆に、電話交換機2の音声応答部2cと音声記憶部2dの機能を利用して、各内線電話端末5a～5bや外線電話端末からの問い合わせに対して行先表示制御部3に記憶中の行先情報（行先場所とその時間）を音声出力することも可能である。

更に、行先表示制御部3では、各人ごとに複数個の行先情報を記憶することが可能なため、一週間などの長期にわたってその日の行先場所を自動的に更新する等のサービスも可能である。

(発明の効果)

以上説明したように、本発明による行先表示装置は、パーソナルコンピュータなどのデジタルデータ入力部と電話交換機とに行先表示制御部接続し、これらの入力装置や電話端末から入力された行先表示情報を行先表示盤に表示する構成であるから、

- i. 電話端末（外線を含む）からの行先場所の入力、変更
 - ii. 電話交換機と結びつけたリアルタイムの行先表示
 - iii. 行先従来に関する電話端末からの音声サービスが行なえる効果がある。
4. 図面の簡単な説明

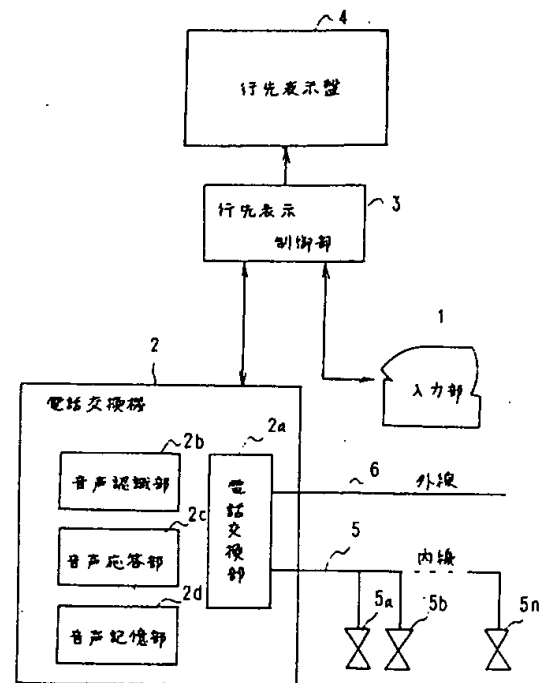
第1図は本発明の行先表示装置の構成を示

すブロック図である。

1・・・デジタルデータの行先情報の入力部、2・・・電話交換機、2a・・・電話交換部、2b・・・音声認識部、2c・・・音声応答部、2d・・・音声記憶部、3・・・行先表示制御部、4・・・行先表示盤、5a～5b・・・内線電話端末、6・・・外線の電話回線。

特許出願人 日本電気株式会社
代理人 弁理士 櫻井俊彦

第 1 図



5/9/1

DIALOG(R)File 345:Inpadoc/Fam.& Legal Stat
(c) 2002 EPO. All rts. reserv.

8880672

Basic Patent (No,Kind,Date): JP 1221971 A2 890905 <No. of Patents: 001>

PATENT FAMILY:

JAPAN (JP)

Patent (No,Kind,Date): JP 1221971 A2 890905

DISPLAY DEVICE FOR INFORMATION OF ONE'S VISITING DESTINATION (English)

Patent Assignee: NIPPON ELECTRIC CO

Author (Inventor): YOSHIDA MITSU HARU

Priority (No,Kind,Date): JP 8847066 A 880229

Applic (No,Kind,Date): JP 8847066 A 880229

IPC: * H04M-003/42; G06F-003/16

Derwent WPI Acc No: ; G 89-298190

JAPIO Reference No: ; 130541E000021

Language of Document: Japanese